

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	奄美群島の振興開発調査に要する経費		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	S16		担当課室	特別地域振興官		特別地域振興官 安栖 宏隆		
会計区分	一般会計		施策名	10-39 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項		関係する計画、通知等	奄美群島振興開発特別措置法第三条に基づき鹿児島県が策定した奄美群島振興開発計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>・地理的・自然的条件(外海離島・台風の常襲地帯)や歴史的経緯(昭和21年より昭和28年まで行政分離され米国軍政下)など、奄美群島における特殊事情にかんがみ、その基礎条件の改善並びに地理的及び自然的特性に即した奄美群島の振興開発を図り、もって奄美群島の自立的発展並びにその住民の生活の安定及び福祉の向上に資することを目的とする。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>・本施策は、奄美群島における社会経済情勢や地元の要望等を踏まえ、奄美群島の振興開発の推進に向け基本となる施策について調査検討し、具体的な取組方策を取りまとめ、地元関係者による主体的な展開につなげていくものである。</p> <p>・平成23年度は、以下の調査検討を実施。</p> <p>①奄美群島における農林水産物加工品の地域外出荷額増加のための新たな生産・物流体制構築に関する検討調査</p> <p>②奄美群島における一元的なセールスプロモーション及びエコツーリズム推進調査</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	29	27	27	26		
	執行額	27	26	27				
	執行率(%)	94%	99%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)
	奄美群島の総人口				121千人	120千人	119千人	114千人
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査件数				3	2	2	—
					()	(2)	()	
単位当たりコスト	13.290(23年度実績額/23年度件数)		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0						
	職員旅費	1						
	委員等旅費	1						
	離島振興調査費	23						
	計	26						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、新たな振興開発の取組の可能性を探ったり、国等の関係団体との調整を経て奄美群島での適用を目指すものであり、奄美群島がより効率的・効果的に具体的施策を立案できるよう、支援を行うものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争の手続きを経た上で、発注先を特定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	調査過程より、国土交通省と、関係団体との間で問題意識を共有するとともに、連携・協力して進めている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施にあたっては、仕様書に「緊密な連携をとって進めるものとする」と記載あるとおり、必要に応じて発注先と打合せを行うなど、国が求める調査内容となっているか、方策とりまとめに向け調査内容に過不足はないかなどを確認している。 ・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなど確認を行っている。 ・調査過程より調査テーマに関係ある地元自治体等と問題意識を共有するとともに、国と地元自治体等との役割分担を明確にしつつ、連携・協力して進めており、民間団体等で構成する奄美群島の観光一元化組織や情報通信産業協議会が立ち上がり、主体的な取組をはじめめるなど、奄美群島における雇用の創出や就業機会の促進の観点からも効果が現れている。 ・これらの効果として奄美群島における総人口の減少傾向の悪化を抑制することを目指す成果指標については順調に推移しており、目標年度に目標値を達成できると見込まれるものの、一方で本土等との間に諸格差がまだ残されており、引き続き、奄美群島の自立的発展を図るための調査を継続する必要がある。 	
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	179	平成23年行政事業レビュー	95

国土交通省
26 百万円

調査実施にあつての総合調整、発注先に対する指示

【企画競争】

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
10 百万円

奄美群島における農林水産物加工品の地域外出荷額増加のための新たな生産・物流体制構築に関する検討調査(資料収集・協議会運営等)等を実施

【企画競争】

B.(株)ツーリズム・マーケティング研究所
16 百万円

奄美群島における一元的なセールスプロモーション及びエコツーリズム推進調査(資料収集・協議会運営等)を実施

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記載)

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	奄美群島における農林水産物加工品の地域外出荷額増加のための新たな生産・物流体制構築に関する検討調査	10			
計		10	計		0
B.(株)ツーリズム・マーケティング研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	奄美群島における一元的なセールスプロモーション及びエコツーリズム推進調査	16			
計		16	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0